

事業所における自己評価の集計結果 - 放課後等デイサービス（公表）

公表：令和2年4月1日

事業所名： ピュアジュニア

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		・現在、利用児童に配慮が必要なケースはないが、トイレの手すりが無く、給湯室出入口に低い段差がある。
	4 業務改善を進めるため、申し送り等で情報共有ができていますか	<input type="radio"/>			・支援開始前、必ず申し送りを行っている。
業務改善	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・アンケートを参考に、どのような支援を行うかを話し合い、改善に努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・当社のホームページに掲載している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・月1回、研修を行っている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・日頃から、送迎時や連絡帳を用いて保護者との連携を図り、サービス計画に反映できるようにしている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			・申し送り時に行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・利用児童が楽しめるような活動を職員間で話し合い、決定している。 ・多様多様な運動を取り入れ、プログラムとしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・申し送り時に行っている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			・支援前の申し送りにて担当を決め、分担している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、気づいた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援後に反省・今後の対策などを話し合っている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	<input type="radio"/>				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		・他の業務の兼ね合いもあり、一番詳しいものが参加できているわけではないが、情報共有は適宜行っている。
	21 学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている		○		・個人情報保護の兼ね合いもあり、この項目の全てが共有できているわけではないが、可能な限り情報共有を行っている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・常時医療的ケアを必要とする児童の利用がない。 ・急変時など必要に応じて連絡をとっている。 ・事前に急変時の対応について保護者と調整を行っている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・必要に応じて行われており、全ての場合に行われているわけではない。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内等の情報を提供する等しているか	○			・次の福祉サービス事業所へ直接情報提供はしていないが、相談支援事業所に対しては行っている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 季節や地域の活動、障害のない子どもや異なる障害を持つ子どもと活動等する機会があるか	○			・ダンスの発表会を通じ、障害のない子どもとの交流を持っている。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		・法人の代表だけでなく、業務に応じてより多くの担当者が出席していきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・連絡帳にその日の様子を記載していると同時に、何かあった際はご家族に連絡をしている。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・必要に応じて行っている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言や支援を行っているか	<input type="radio"/>			・必要に応じ、相談された場合は助言等を行っている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者哀悼を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		・行事等を通して保護者同士が顔を合わせる機会はあるが、直接的な保護者会等の交流は行っていない。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			・相談、助言等があった場合は担当者が迅速かつ適切に対応している。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			・月1度、配布している会報を通して発信している。
	35 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			・同意書に基づき対応している。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			・やりたいことを児童から聞いた場合、ご家庭と連絡を取り合って決定している。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	・行事の時に親族等関係者を招待する機会はあるが、地域住民を招待する機会は設けていないが、お出掛け等で地域とあいさつ程度の交流はある。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・社内では周知、保護者にはマニュアルの存在を周知している。各位問い合わせがあれば、詳細についてお伝えしている。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年2回、実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・防犯カメラを設置し、防犯対策と共に虐待の抑止に努めている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・現在、該当する児童の利用がない。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・ご家族からの同意書を基に対応している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	○			・発生した場合、速やかに職員間で共有し、再発の防止に努めている。